

1月1日
発生

令和6年能登半島地震 松本市の災害支援対応

市長記者会見資料
6 . 1 . 1 1
危機管理部

◆これまでの支援活動

実施日	支援内容
1月2日～4日	給水車1台、資材車両1台を派遣し、給水活動【上水道課職員】
1月8日～23日	被災した建築物を調査し、当面の使用の可否を判定【建設部・総務部職員】
1月8日～26日	下水道施設の早期復旧のため、下水道管渠の被害状況を調査【下水道課職員】
1月10日～	緊急消防援助隊長野県大隊として出動【松本広域消防局隊員】

1月9日
「松本市災害支援本部」を設置

◆今後予定している支援活動

協定・依頼元	支援内容	派遣先
長野県合同災害支援チーム	県・市長会・町村長会で人的・物的支援	石川県と調整
厚生労働省	避難所での健康管理・衛生管理業務等のため職員派遣	金沢市(予定)
環境省	災害廃棄物仮置き場の管理運営のため職員派遣	石川県と調整
中核市災害相互応援協定	職員派遣・支援物資	金沢市、富山市、福井市

災害義援金
受付場所

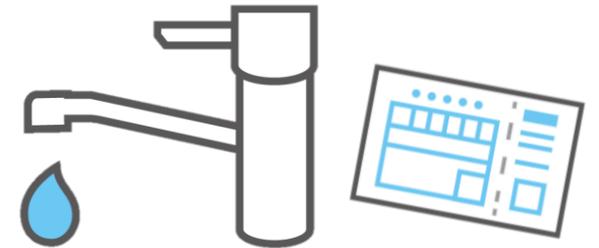
- ▶1月 5日～ 本庁舎1階 市民相談課、本庁舎3階 行政管理課
- ▶1月12日～ 東庁舎1階 市民課、35地区地域づくりセンター、大手事務所1階 観光情報センター



地方創生臨時交付金を活用 水道・下水道料金の減額を2か月延長

物価上昇や原油価格高騰により影響を受けている**市民・事業者**を幅広く支援

- ▶対象: **すべての給水契約者・下水道使用者**
- ▶期間 延長前: 5年10月～6年1月の4か月分
延長後: 5年10月～6年3月の6か月分



軽減額			
水道料金	858円/月を上限に基本料金減額	総額 6億	746万円
軽減額			
下水道使用料	1,452円/月を上限に基本料金減額 ※合併処理浄化槽使用料についても同様に減額	総額 9億7,534万円	

1世帯当たり最大 **13,860円 減額** (延長前は9,240円)

お城口広場

便数(平日)の比率

65%

のりば

※バスターミナルから移動

- 21 タウンズニーカー(北・南)・北市内線・神林ライナー
- 22 タウンズニーカー(東)・新浅間線・横田信大循環線
- 23 浅間線・信大横田循環線



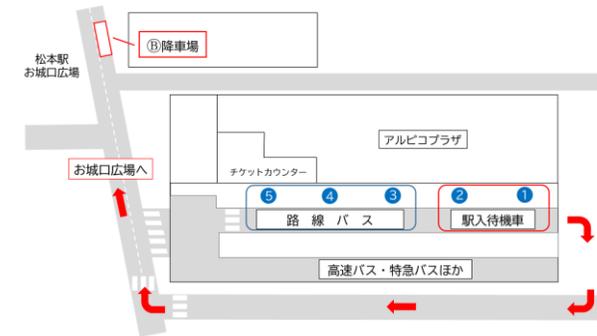
バスターミナル

35%

のりば

※当初案からのりば変更

- 3 美ヶ原温泉線・アルプス公園線・四賀線
- 4 並柳団地線(系統1、2)・寿台線・松原線・内田線
- 5 岡田線・鹿教湯温泉線・空港今井線・大久保工場団地線・山形線



のりば ※現況と変更なし

- A タウンズニーカー(全コース)・浅間線・北市内線・神林ライナー
- B 横田信大循環線・信大横田循環線・新浅間線・松本BT発路線の一部

3月下旬 運行開始予定

ことし
4月から

ネーミングライツ・パートナー決定

「総合体育館」は「エア・ウォーターアリーナ松本」に

市長記者会見資料

6. 1. 11

契約管財課

- ▶ 優先交渉者 エア・ウォーター株式会社
- ▶ 愛称(案) **エア・ウォーターアリーナ松本**
- ▶ 契約金額 470万円(年額)
- ▶ 契約期間 令和6年4月～令和11年3月(5年間)



<松本市総合体育館>

※協議が整い次第協定書を締結します。

提案型(申込者が企画・提案した施設)

公衆トイレや歩道橋などと
市が所有する施設や実施するイベントを広く募集

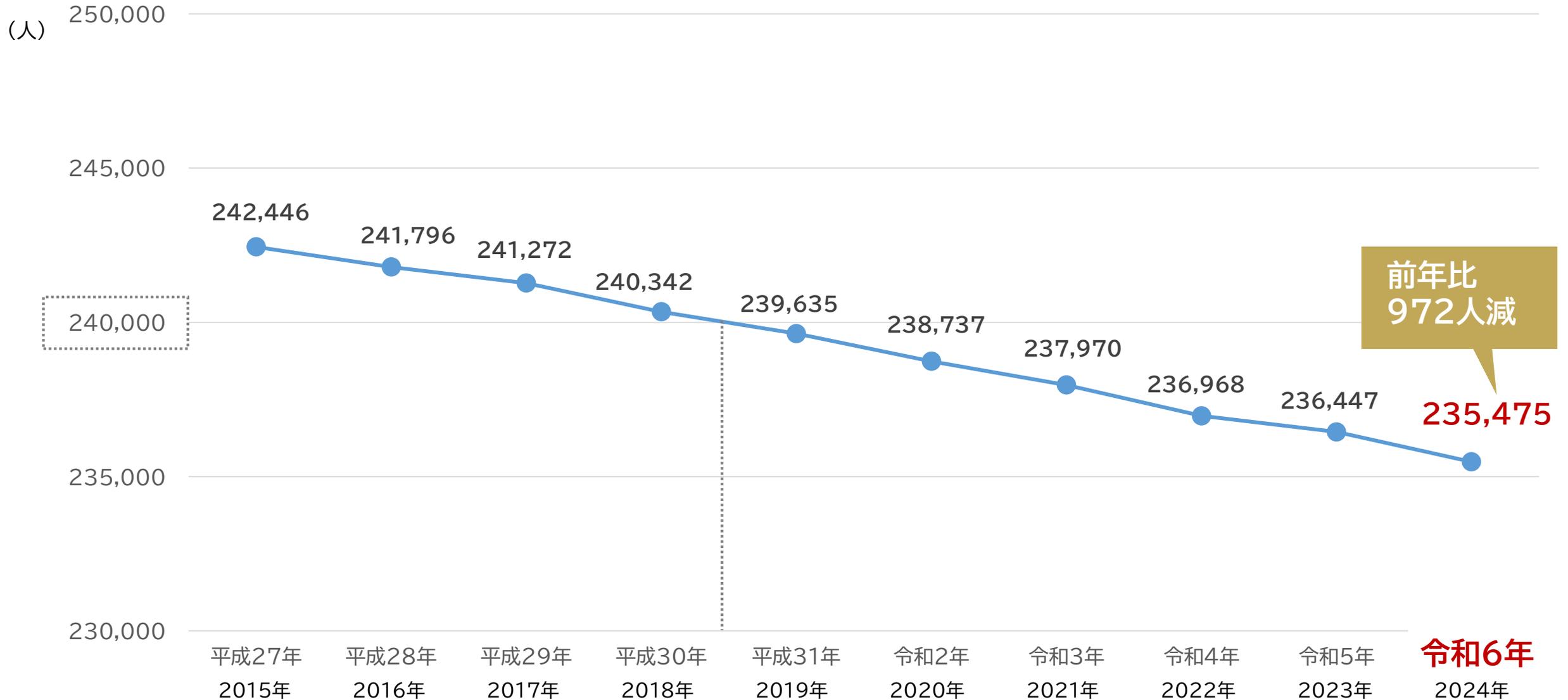
随時受付(詳細は松本市HP)



松本市の人口統計 令和6年1月1日現在

人口23万5475人 前年比972人減

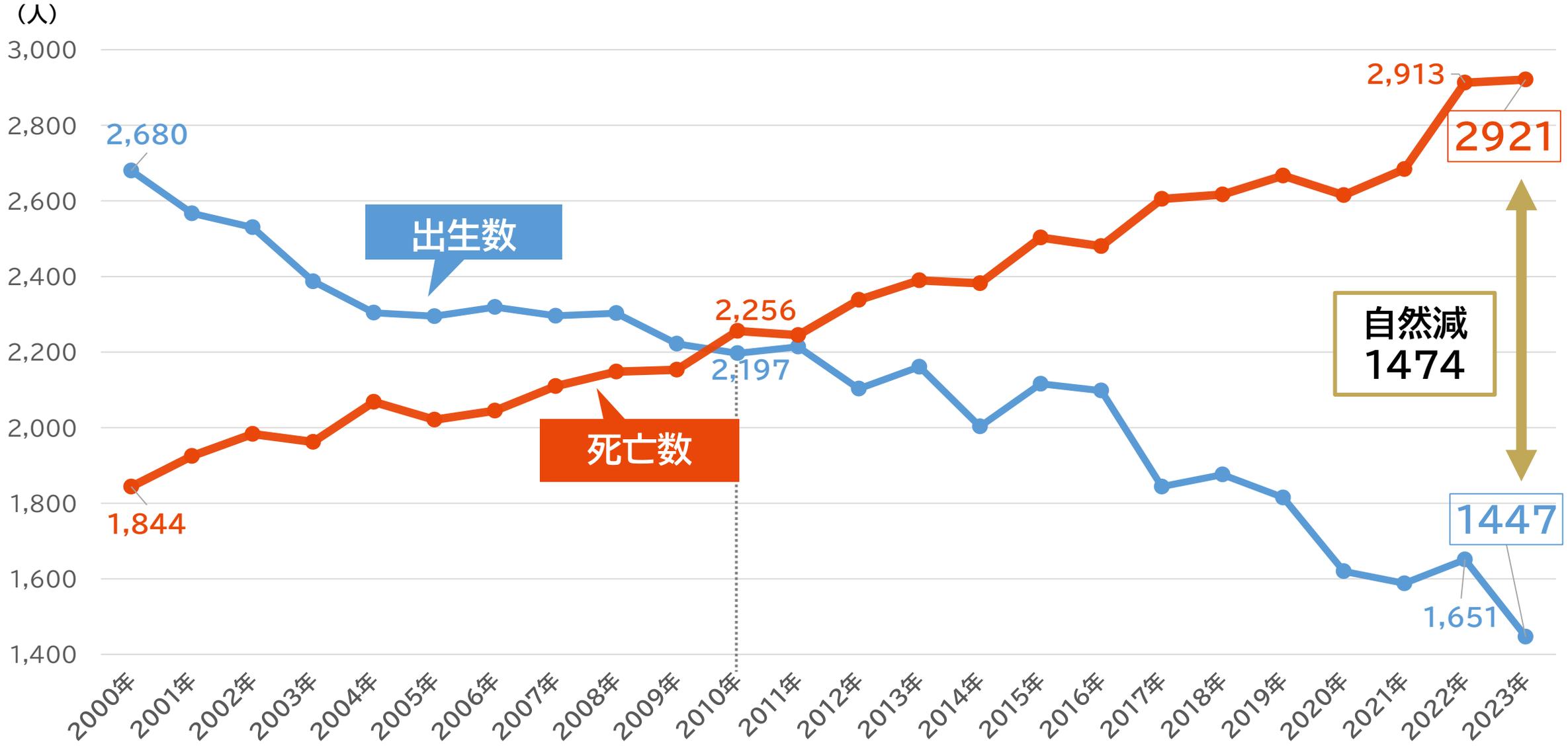
市長記者会見資料
6 . 1 . 1 1
D X 推 進 本 部



【松本市】令和5年の人口動態

市長記者会見資料
6.1.11
DX推進本部

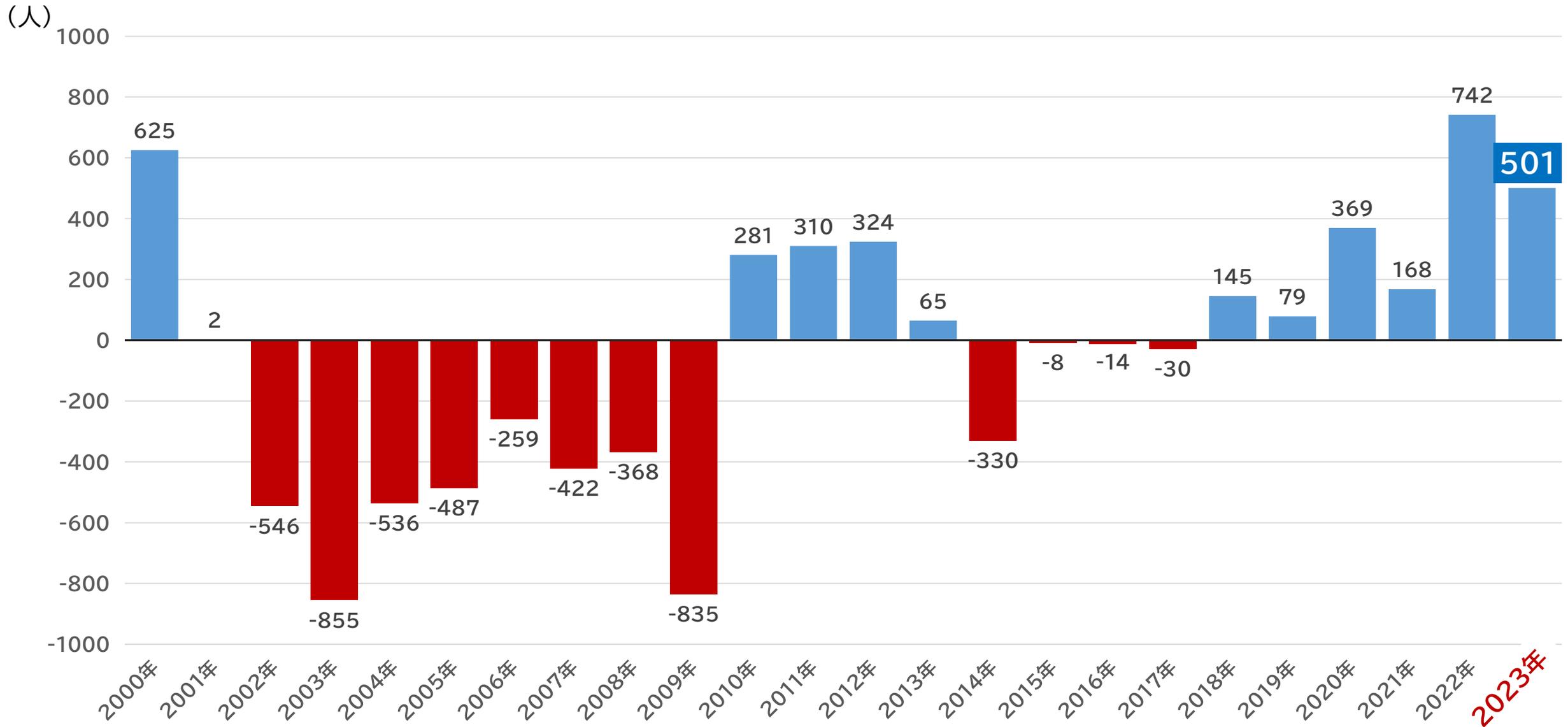
出生数 1447人(過去最少) 自然減 1474人



【松本市】令和5年の人口動態

社会増 501人

市長記者会見資料
6 . 1 . 1 1
D X 推 進 本 部



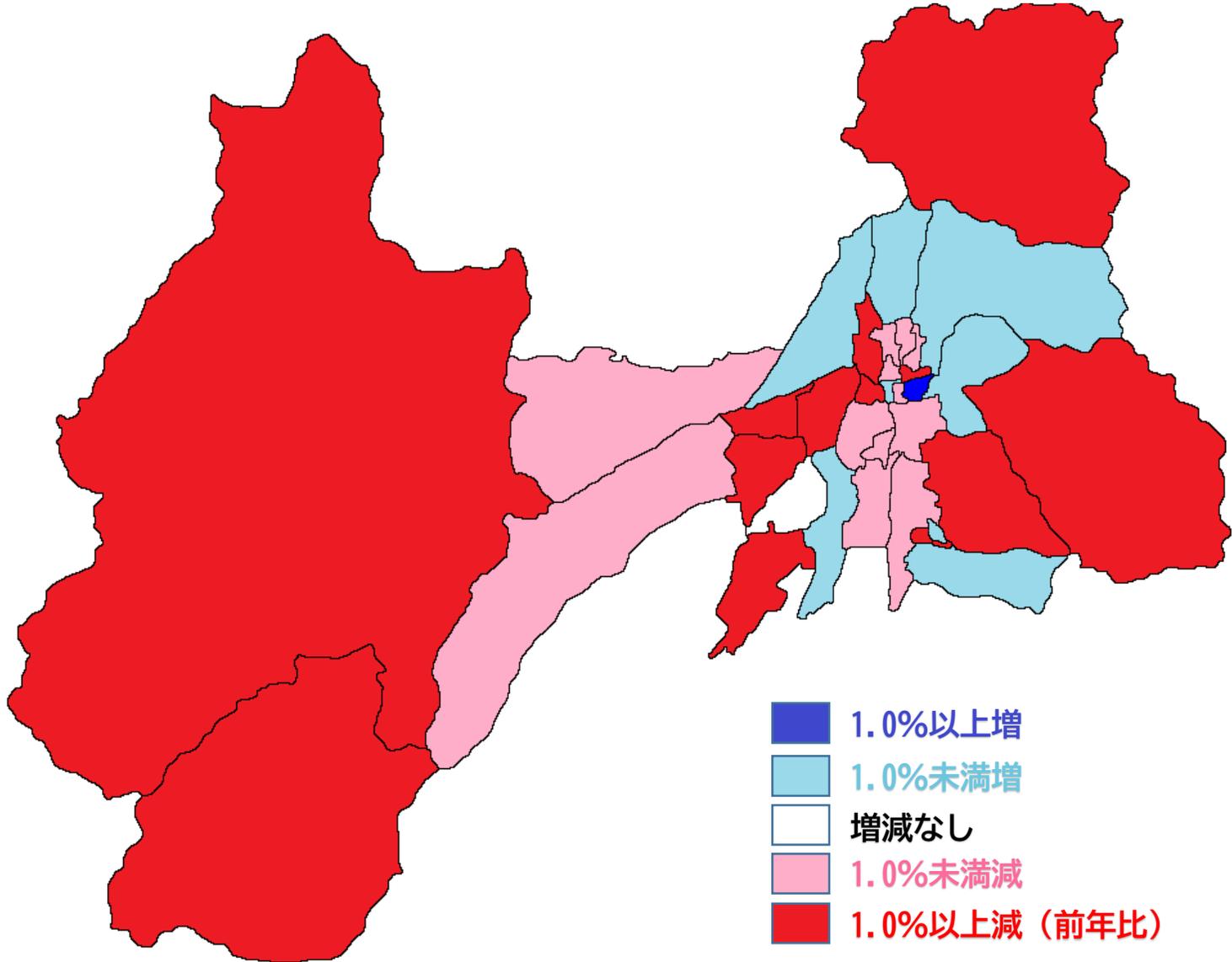
【松本市】令和5年の人口動態

地区別人口 / 増加9地区 減少25地区

市長記者会見資料

6 . 1 . 1 1

D X 推 進 本 部



増減率 上位3地区

【増加】

①第3地区	5.7%
②松原地区	0.6%
③第1地区 笹賀地区	0.5%

【減少】

①奈川地区	△5.5%
②入山辺地区	△3.1%
③四賀地区	△2.6%